

## 平成25年度 館山市放課後子ども教室実施報告

### 1. 事業の目的

館山市内の小学校区において、主に木曜日の放課後小学校の施設等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちに勉強やスポーツ・文化活動・遊びを実施し、豊かな体験の場を推進する。

地域の人や他学年との交流の場とし、子どもの社会性を育てる。

### 2. 事業概要

教室名	活動場所	活動状況	スタッフ	平均参加児童数
北条放課後子ども教室	パソコン教室 図書室 市役所4号館	開催日：主に毎週木・金曜日 時間：15時15分～17時の中で 1時間～1時間30分 年間：28日（30回）開催 ※小学校耐震工事のため変則実施を行った。	学習アドバイザー：1名 安全管理員：2名 ※登録スタッフ23名	21人（学年・組を対象に希望制）
神余放課後子ども教室	図書室 校庭	開催日：毎週木曜日 時間：15時～16時 年間：32日（33回）開催	学習アドバイザー：1名 安全管理員：2名 ※登録スタッフ30名	19人（毎回希望制）
九重放課後子ども教室	図書室 体育館	開催日：毎週木曜日 時間：14時45分～16時15分 （冬季は15時45分まで） 年間：30日開催	学習アドバイザー：1名 安全管理員：2名 ※登録スタッフ6名	19人（毎回希望制）
西岬放課後子ども教室	校庭（雨の日は体育館） プレイルーム	開催日：木曜日 時間：14時30分～16時 年間：24日開催	学習アドバイザー：1名 安全管理員：4名 ※登録スタッフ11名	56人（毎回希望制）
那古放課後子ども教室	図書室 体育館	開催日：木曜日 時間：15時～16時 年間：19日開催	学習アドバイザー：1名 安全管理員：2名 ※登録スタッフ6名	25人（毎回希望制）
船形放課後子ども教室	図書室 体育館	開催日：木曜日 時間：15時～16時 年間：19日開催	学習アドバイザー：1名 安全管理員：2名 ※登録スタッフ：8名	22人（毎回希望制）
豊房放課後子ども教室	図書室 体育館	開催日：木曜日 時間：15時～16時 年間：17日開催	学習アドバイザー：1名 安全管理員：2名 ※登録スタッフ8名	22人（毎回希望制）
館野放課後子ども教室	図工室 理科室 体育館	開催日：木曜日 時間：15時～16時30分 （冬季は16時まで） 年間：20日開催	学習アドバイザー：1名 安全管理員：2名 ※登録スタッフ9名	25人（毎回希望制）

### 3. 活動内容

#### ○北条放課後子ども教室

- ・平成16年の地域子ども教室推進事業から実施し、開設10年目。児童数が多いため、学年を決めてクラスごとに教室の申込を行っている。
- ・NPO法人南房総IT推進協議会に所属する学習アドバイザーが、学年に応じたカリキュラムでパソコンの学習を行う教室と、保護者と学校支援の方による本の読み聞かせや工作等の教室を併設している。
- ・耐震工事のため、例年より実施回数が少なかった。



#### ○神余放課後子ども教室

- ・開設10年目。
- ・学校・PTA・地域住民で組織している「神余子育て推進委員会」が母体となって事業を実施している。
- ・内容は、自主学習の他、工作、英語、ホテル観賞など。
- ・全校児童の大部分が参加しており、子どもたちは多彩な教室を楽しみにしている。
- ・神余カードをスタッフが作成。スタンプを集める楽しみとなっている。
- ・夏休みプール解放日は、午前放課後子ども教室を開催し、プール解放まで延長実施を行っている。



#### ○九重放課後子ども教室

- ・開設7年目。
- ・スタッフは、保護者、地域の方、サークル団体等が学習アドバイザーとして教室を進めている。
- ・第1・2・4週は、宿題と工作、レクリエーション、スポーツを中心に実施。
- ・第3週は、語り部さんによる読み聞かせ（槇の会）を実施。また、夏休みにはPTAの協力を得て、自学教室を実施している。



#### ○西岬放課後子ども教室

- ・開設6年目。
- ・スタッフは、地域の方から保護者から組織されている。
- ・内容は自主学習と自由遊び。夏休みには竹工作を実施した。
- ・学区が広くバス通学の子が多いため、全校児童の6割以上の子どもたちが毎回教室に参加し、子どもたちの居場所になっている。それぞれ、帰宅方法を記したリボンに参加児童につけさせることによって、安全管理の工夫を行っている。
- ・耐震工事のため、校庭の活動範囲を狭め、安全管理に注意した。



### ○那古放課後子ども教室

- ・開設6年目。
- ・スタッフは、地域の方や保護者。
- ・内容は、工作、スポーツ、竹とんぼ、アートセラピーなどを実施。夏休みには自衛隊見学を行った。
- ・実施する内容によっては、学年を分けて実施した。
- ・スタッフがそれぞれ持っている、趣味・資格・特技を活かした内容を提供している。



### ○船形放課後子ども教室

- ・開設6年目。
- ・スタッフは地域の方や保護者。
- ・工作・スポーツなどが主。市の出前講座を利用し、栄養講座の中で調理実習を行い好評だった。  
スポーツではグランドゴルフが人気。
- ・実施する内容によっては、低学年と高学年と別々にした。



### ○豊房放課後子ども教室

- ・開設6年目。
- ・スタッフは地域住民のほか、学区外の住民も協力。スタッフに多彩な技術を持った方がいて、実施内容に活かされている。
- ・内容は、工作・スポーツ、パソコン、カード遊びなど。
- ・夏休みを利用し、赤山地下壕跡の見学を行った。
- ・豊房オリジナルカードと呼ばれるものをスタッフが作成。  
子どもたちが楽しみながら参加できるように工夫されている。



### ○館野放課後子ども教室

- ・開設6年目。
- ・スタッフは地域の方や保護者、学区外の方も協力してくれており、スタッフの個性に応じたプログラムが開かれている。
- ・内容は、自主学習、工作、スポーツ、ゲーム等。  
外部講師をよんで実施されたソフトバレーボールも好評であった。
- ・参加者が多いため、学年で分けて教室を実施した。



#### 4. 地域等とのかかわり

- (1) 学 校：活動場所の提供・参加申込のちらしの配布ととりまとめ・日程調整
- (2) P T A（保護者）・地域の方々：学習アドバイザー・安全管理員・ボランティアスタッフ  
・実行委員会委員として事業に参画
- (3) 関係団体：・N P O法人南房総 I T推進協議会からの講師派遣・技術サポート・機材の提供  
・語り部サークル「槇の会」がスタッフとして協力。  
・技術・特技をもった方に外部講師として学習アドバイザーを依頼。  
・お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター

#### 5. 安全管理対策

- ・スタッフが校内に入る際には学校の事務室等に声をかけ、名札の着用を義務付け、不審者等の侵入を防いでいる。
- ・下校時は、明るいうちに帰宅できるよう下校時の安全を配慮している。（終了が完全下校を過ぎる北条放課後子ども教室では、保護者にお迎えをお願いしている）

#### 6. 参加方法・費用

- ・学校を通じてチラシ（参加申込書）を配布し、学校またはスタッフがとりまとめて指導者に連絡。
- ・参加費は無料。

#### 7. 成果と課題

##### (1) 成果

- ・教室の内容を充実させることにより、子ども達は本格的なものを体験でき、講師の方も披露できる場所ができ飛躍できる。
- ・毎週木曜日の早帰りの日に、子ども達が宿題や遊びができ、放課後の学校施設が子どもにとっての安全・安心な居場所になっている。放課後子ども教室が子ども達へ根付いてきている。
- ・子ども達が、学習や遊びなどを通じて他学年との交流ができ、友達が増え、人間関係能力を育むことができる。
- ・もの作りや昔遊び、伝統的な遊び、読み聞かせなどの活動を通して、子ども達が豊かな心を育むことができる。
- ・子どもたちと地域の人、保護者と地域の人（移住してきた人も含む）とのつながりができ、またスタッフ、学校、P T A等が放課後子ども教室の活動や会合を通して、家庭・学校・地域が一体となり子どもを育てていくという意識を高めることができる。
- ・学校外でも挨拶などができるようになってきている。
- ・スタッフにとっても放課後子ども教室を通じ、子ども達とのふれあいを楽しむことができ、地域のコミュニティの場となっている。

##### (2) 課題

- ・スタッフの確保が難しい。スタッフが保護者の場合、子どもが卒業するとスタッフ意識が薄れてしまう傾向にある。
- ・スタッフの会議や準備が十分にとれず、内容によって担当スタッフに負担がかかってしまうことがある。
- ・主に木曜日実施のため、その日に塾や習い事をしている子どもは参加しにくく、参加者が固定化しやすい。
- ・子ども達の予期せぬ動きや、送迎の車の出入りなど安全面に注意が必要。